

第28回

# キャスパ 能



能  
小督  
井上裕久  
江崎欽次朗

仕舞  
白楽天  
吉井基晴

井筒  
田中章文

鶺鴒鶺鴒之段  
山田義高

恐之舞



同日開催!

能  
さいしょの一步  
— その20 —

※詳細は裏面をご覧ください

令和4年(2022年) 8月21日(日)

午後1時30分開演 [午後1時開場]

姫路キャスパホール

※JRおよび山陽姫路駅から徒歩約5分、山陽百貨店西館7階  
※専用及び契約駐車場はございませんので、ご来場は公共交通機関をご利用ください。

**入場料** 一般/4,000円 高校生以下/2,000円(全席指定)

**発売日** 5/19(木) 友の会会員 5/17(火)

姫路キャスパホール  
Tel.079-284-5806

パルナソスホール  
Tel.079-297-1141

※営業時間 10:00~17:00  
※財団友の会及び一般販売初日の電話受付 11:00~  
※10枚以上一括購入の場合は1割引いたします。  
※友の会特典は上記プレイガイドでのみご利用いただけます。

ローソンチケット: Lコード 54844 ※発券には別途手数料が必要です。

プレイガイド

※未就学児童の入場はご遠慮ください。  
※高校生以下: 学生証の確認をさせていただく場合がございます。  
※車椅子鑑賞: 姫路キャスパホールプレイガイドにてお買い求めください。  
※公演内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、劇場の衛生対策を実施しています。ご来場前に公益財団法人 姫路市文化国際交流財団のウェブサイトで最新情報をご確認ください。

お問い合わせ 姫路キャスパホール ☎079-284-5806 〒670-0913 姫路市西駅前町 88 キャスパ7 階

主催 公益財団法人姫路市文化国際交流財団 共催 姫路市、姫路能楽会

姫路市文化国際交流財団



# 第28回 キヤスパ能

解説 笠田昭雄

仕舞

白楽天 吉井基晴

井筒 田中章文

鶺鴒鶺鴒之後 山田義高

地 上田顕崇  
笠田昭雄  
勝部延和  
上田宜照

(休憩二十分)

能

小督局 寺澤幸祐  
侍女 笠田祐樹

源仲國 井上裕久

小督 勅使 江崎欽次朗

恐之舞

大鼓 谷口正壽  
小鼓 清水皓祐

笛 赤井啓三

間 里人 善竹忠亮

後見

吉井基晴  
上田貴弘

地

寺澤拓海 上野雄三  
上田顕崇 上野朝義  
上田宜照 藤井完治  
藤井文雄 上田拓司

あらすじ

高倉帝の寵愛をうけた小督局は、平清盛の怒りを憚って、秘かに嵯峨野に身を隠した。高倉帝の中宮は、相国入道の息女・徳子（建礼門院）であったから、小督は娘婿を取った憎い奴というわけで、捕らえて殺してしまえと八方探し求めたのである。帝の嘆きは限りなく、勅使を遣わし、源仲國に寮の御馬を与え、小督を秘かに探し出すように命ぜられた。

嵯峨野では、小督が侍女と片折戸の賤（しず）が屋に住み、今日は八月十五夜、明月に琴の音を立てて偲ぶ思いを慰めている。秘かに聞こえる琴の音を頼りに、仲國は嵯峨野に駒を走らせてくる。（駒の段という仲國が馬に乗り小督局を探す所作が入る。）

仲國は殿上の御遊で、小督の琴と、自分の笛を合わせた昔を思い出し、君の御嘆きの程を伝えて御文を渡し、局の御返事を預かつて奏上したところ。

小督局は、帝直々の御文を有難く拝受し、在りし日の古い事など思い浮べ、漢王の甘泉殿の夜の故事、唐の玄宗の驪山宮（りさんきゆう）のささめ語などを例えて、涙ながらに語るのであった。やがて高倉帝への思いを、御返事にしたためて仲國に渡す。

仲國は近いうちに帝のお迎えもあろうと慰める。小督たちは声澄み渡る月夜のもとの、管弦の酒宴を催すのであった。仲國は男舞を舞って、別れを惜しみつつ、再び馬上の人となって都に帰って行った。



いのうえ ひろひさ  
井上 裕久

観世流シテ方 京都市在住  
二十五世宗家故観世左近・  
二十六世宗家観世清和及び  
父九世故井上嘉介に師事  
国指定重要無形文化財「能楽」技能認定者  
能楽協会理事他役職多数  
平成三十一年一月京都市文化賞功労賞受賞

## 能さいしょの一步 その20

令和4年 8月21日(日)

午前11時00分開演 / 午前10時30分開場

日時

講師

内容

受講費

申込方法

笠田 昭雄

能楽基礎知識：資料を使って解りやすく、楽しく能楽の基礎をお話します。  
演目紹介：キヤスパ能「小督」の見どころをご紹介します。  
謡（うたい）体験

無料（全席指定）

窓口・お電話にてお申し込み下さい。（姫路キヤスパホール、パルナソスホール）